



BOXSCORE

【ボックススコア】

発行日: 2017/06/03

開催日: 2017/6/3

開始時間/終了時間: 14:45 TIP OFF / 16:08

会場: 東京体育館 Cコート

主審: 大山 賢史

副審: 安藤 俊明

日本学園高等学校(東京)

55

10 -1st- 15
11 -2nd- 19
17 -3rd- 30
17 -4th- 21

85

正智深谷高等学校(埼玉)

日本学園高等学校(東京)

No.	S	Player	PTS	3P FG			2P FG			FT		F	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A		M	A		M	A			OR	DR					
4	*	山田 遥陽	9	1	3		2	10	2	2	0	3	1	4	2	1	1	1	37:07	
5	*	溝上 智弘	4	0	0		2	9	0	0	5	2	2	4	1	0	1	0	29:45	
6	*	菅野 達海	9	0	0		3	12	3	4	2	4	8	12	2	0	1	0	40:00	
7		米谷 巴堯	5	0	0		2	3	1	1	0	2	0	2	0	0	0	0	04:48	
8	*	金井 ビーンズ	15	1	5		6	15	0	0	0	1	3	4	6	1	1	0	33:03	
9	*	鈴木 雅之	5	1	5		1	4	0	0	4	1	3	4	1	1	1	0	26:25	
10		今村 圭太	2	0	0		1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	03:19	
11		佐藤 陽	5	1	4		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	06:31	
12		島越 廉太郎	0	0	0		0	2	0	0	2	0	3	3	2	0	0	0	07:15	
13		中田 遼己																	DNP	
14		小林 良樹	1	0	0		0	1	1	2	1	0	0	0	0	1	0	0	01:10	
15		栗野 悠之	0	0	0		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	01:30	
16		関 雲楓																	DNP	
17		鈴木 礼	0	0	2		0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	06:20	
18		三浦 拓	0	0	0		0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	02:47	
TEAM SCORE			0				0	0			0	2	10	12	4					
合計			55	4	19		18	59	7	9	15	16	31	47	20	4	5	1	200:00	
				21.1%			30.5%													

正智深谷高等学校(埼玉)

No.	S	Player	PTS	3P FG			2P FG			FT		F	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A		M	A		M	A			OR	DR					
4	*	常田 耕平	6	1	8		1	6	1	2	3	0	3	3	0	3	1	0	34:04	
5	*	川口 颯太	22	4	10		5	9	0	0	1	1	5	6	0	3	2	1	33:32	
6	*	増田 英寿	20	0	0		9	23	2	2	1	3	2	5	1	2	1	0	33:15	
7	*	中村 吏	9	0	0		2	12	5	7	4	8	1	9	0	0	1	0	26:04	
8		山口 大成	4	1	2		0	2	1	2	0	1	0	1	0	0	0	0	04:42	
9		渡部 琉	3	0	4		1	4	1	2	0	1	3	4	1	0	1	1	14:17	
10	*	勝山 大輝	15	1	3		5	9	2	3	2	4	5	9	2	2	0	1	35:56	
11		渡邊 圭悟	2	0	0		1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	05:18	
12		小山 愁	0	0	0		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	03:13	
13		糸川 太一	2	0	0		1	4	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	03:13	
14		國分 大雅																	DNP	
15		松本 大輝	0	0	1		0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	03:13	
16		石橋 椋																	DNP	
17		草野 颯斗	2	0	0		1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	03:13	
18		佐藤 雷人																	DNP	
TEAM SCORE			0				0	0			0	7	3	10	1					
合計			85	7	28		26	73	12	18	12	26	25	51	6	10	7	3	200:00	
				25.0%			35.6%													

PTS: ポイント
3P: 3ポイントシュート
2P: 2ポイントシュート
FG: フィールドゴール

M: 成功
A: 試投
FT: フリースロー
F: ファウル

OR: オフェンスリバウンド
DR: ディフェンスリバウンド
TR: トータルリバウンド
TO: ターンオーバー

AS: アンスト
ST: スティール
BS: フロックスショット
MIN: 出場時間(分)

S: スターター
%: シュート率
OT: 延長

第1ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。堅い守りでどちらも得点することができない。最初に得点したのは、正智深谷#6が速攻で得点するが、日本学園もすぐさま#5がゴール下で得点する。両チームともにディフェンスが強くなかなか得点することができず、ローソコアのゲームとなる。流れを変えたのは、正智深谷が速攻を決め残り3分12秒7点差とする。日本学園タイムアウト流れをもとに戻す。その後は、日本学園も#8が3Pを決めるなど粘りをみせる。

第2ピリオド、5点差を追う日本学園だが、最初に得点したのは正智深谷#5の3Pでスタート。しかし、日本学園も#8の3Pで反撃する。しかし、身長に勝る正智深谷は日本学園に得点を許さず、#5、#6の活躍などで徐々に点差を開いていく。残り3分、日本学園のミス速攻に結び付け12点差とする。日本学園タイムアウトを取りペースを変えようとするが、外からのシュートだけとなり苦しい展開となる。最後は日本学園#4がシュートを決めるが、13点差の正智深谷リードで終了する。

第3ピリオド、点差を縮めたい日本学園だが、正智の堅い守りに得点ができない。逆に日本学園のシュートミスを速攻に結び付け点差を広げる。残り5分には#5や#6のドライブからのシュートで20点差とする。その後も正智深谷は、攻撃の手を緩めることなく点差を広げてゆく。3P終了には38-64と大きく点差が開く。

第4ピリオド、反撃のきっかけをつかみたい日本学園だが、正智深谷は付け入るスキを見せずに、点差を広げていく。日本学園はメンバーを変えながら、ペースを変えようとするがうまくみ合わない。最後は、1試合を通して攻守ともに安定した力を発揮した正智深谷が、日本学園を破り2回戦に進出した。

担当者: 服部 康弘